

館長のカラストーク

“妖精の森ガラス”の歩み展から

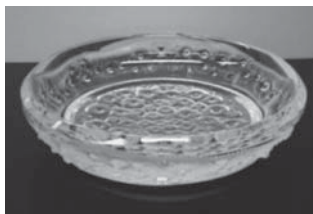
妖精の森ガラス美術館は2006年4月に開館し、今年の4月で開館10周年を迎えます。ウランガラスの方は、2002年から人形峠の環境技術センター内に設けた溶解炉で試作が始まり、様々な作家の協力を得ながら現在まで制作を続けてきました。

山田輝雄さんの「硝子鉢」は2008年に、内田守さんが吹いた直径30cmほどの大きな鉢に山田さんが切子を施したものです。底の部分に絞り染めのような模様が連続して深く彫られ、側面は模様の部分が浮彫のようになって素地から浮き出ている量感あふれる作品です。

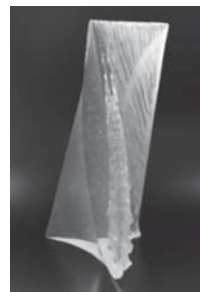
西川慎さんの立体作品は、2009年に電気炉による鑄造の技法で作られたもので、高さが60cm、重さ30kg位ある大きなものです。複雑な輪郭を持つ立体が光を透過したり反射することで、見る角度によってさまざまな表情が生まれてきます。

小牟禮尊人さんの「エパーン」は、当館にある19世紀の卓上飾りを範としたもので、さまざまなヴァリエーションの中から、小牟禮さんはここで中央に1本花を配し、その周りを3本の花で取り巻くという形を採用しました。花の縁に白ガラスで縁取りを施し、たっぷりとウランガラスを使った作品全体に、柔らかな印象を付け加えています。

この3点はほんの一例で、このほかに40点ほど、作家たちがそれぞれ工夫を凝らした作品が並んでいます。会期中に是非ご覧ください。



山田輝雄「硝子鉢」
2008年



西川 慎「大地の記憶 I」
2009年



小牟禮 尊人「エパーン」
2012年

妖精の森ガラス美術館 館長 畠山 耕造

展覧会情報「館蔵品でたどる…“妖精の森ガラス”の歩み」展 2015年1月21日(水)～3月30日(月)

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

花美人の里 日・祝特別割引

奥津温泉花美人の里では、日頃の感謝を込めまして左記期間に限り、**日曜・祝日も町民半額入浴手形が利用できます。**

普段なかなかお越しできない方は、この機会にぜひ、ご利用ください！

【実施期間】

平成26年12月7日～平成27年3月29日の日曜・祝日

【利用方法】

- ・通常の町民半額入浴手形と同じです。
- ・手形のご呈示が必要になります。

お問い合わせ先 花美人の里

電話 (0868) 52-0788

観光施設臨時休業のお知らせ

観光施設の維持補修と利便性向上を図るため、左記のとおり臨時休業させていただきます。
長期間の休業となりご迷惑をおかけしますが、ご了承の程よろしくお願い申し上げます。

みずの郷奥津湖（鏡野町河内608）

【実施期間】平成27年2月1日(日)～2月28日(土)

【お問い合わせ先】TEL(0868)52-2225

のとり温泉 天空の湯（鏡野町富西谷2091-10）

【実施期間】平成27年2月初旬～3月初旬（予定）

【お問い合わせ先】TEL(0867)57-2006